

各 位

会 社 名 太陽ホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 英志  
 (コード番号 4626 東証一部)  
 問合せ先 執行役員経営企画室長 富岡 さやか  
 (TEL 03-5953-5200 (代表))

## 特別損失の計上及び2020年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年5月8日開催の取締役会において、特別損失の計上を行うとともに、2019年11月1日に開示した2020年3月期の連結業績予想を修正することとしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

当社連結子会社である太陽ファルマ株式会社（以下、「太陽ファルマ」）において保有している、バクタラミン及びチガソンに関する販売権につき、収益性の低下を踏まえ、その評価額の見直しを行いました。その結果、当該2製品の販売権の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、3,037百万円の減損損失を2020年3月期第4四半期において特別損失に計上することといたしました。

本件収益性が低下した理由は、チガソンについては2018年4月の薬価改定以降続く販売価格の下落、及び市場環境の変化に伴う販売数量の減少によるものです。また、バクタラミンについては2018年4月の薬価改定における大幅な販売価格の下落によるものです。

医療・医薬品事業において、薬価改定を含む行政の医療政策、医療保険制度の影響により、医療用医薬品の販売価格が変動する可能性があります。当該状況下において当社グループは、環境要因に影響されにくい事業形態を模索すると共に、将来を通じて既存製品を安定的に供給するために必要な事業体の構築、また医療機関・患者様のニーズに合致した新しい医薬品の提供を目指してまいります。

#### 2. 連結業績予想の修正について

(1) 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 71,000	百万円 8,300	百万円 8,000	百万円 6,400	円 銭 225.44
今回修正予想(B)	70,627	9,136	8,898	3,749	131.99
増減額(B-A)	-373	836	898	-2,651	
増減率(%)	-0.5	10.1	11.2	-41.4	
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	59,389	8,099	8,014	4,396	152.71

(2) 修正の理由

電子機器用部材事業においては、新車販売台数の減少や、新型コロナウイルス感染拡大による基板メーカーの稼働率低下等の影響があった一方で、PC の販売量増加やサーバー需要の増加を背景として、半導体市場全体としては前年比で回復し好調に推移しました。医療・医薬品事業において、太陽ファルマについて 2019 年 10 月に長期収載品 1 製品の承継を完了したことに加え、医薬品の受託製造を行う太陽ファルマテック株式会社が 2019 年 10 月より当社グループに加わり堅調に推移いたしました。

その結果、売上高については概ね業績予想どおりに着地する見込みです。また、営業利益及び経常利益については、半導体パッケージ向け製品が好調であった等の要因により、業績予想を上回る見込みです。

上記に、1. に記載の特別損失の計上及び税金費用の見直し等を加え、連結業績予想を修正いたします。

最終数値及び詳しい内容に関しましては 5 月 18 日開示予定の 2020 期 3 月期決算短信にてご説明いたします。

(3) 配当予想について

期末配当予想につきましては、2019 年 11 月 1 日に公表した 1 株当たり 65.10 円から変更はありません。(年間配当金 130.20 円)

※業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上